



コンパニオン

土壌修復と微生物の接種剤

- 微生物を土壌に速やかに定着させる
- 多量に化学品を使用した土地に
- 適切な環境バランスを整える
- 新設と改良のために

(活性成分)

パチルス・ズブチリスGB03
1.5 × 10¹⁰ CFU (コロニー形成単位) / リットル以上

蔗糖、単糖類、濃縮発酵、植物抽出物、デキストリン
天然有機金属イオン封鎖剤、天然湿潤剤

1缶当りの製品重量 11.9 kg
荷姿 1缶 9.45リットル

(商品説明)

- コンパニオンは有益な土壌細菌胞子 (パチルス・ズブチリスGB03) 含有の液状微生物接種剤です。
- 液体微生物接種剤として唯一の特許品であり、この独特な製品は二年以上にわたり胞子を安定的に保持します。
- コンパニオンの豊富な有機溶液は食物源として作用し、パチルス・ズブチリスのコロニー(群落)の増殖と形成を支援します。
- パチルス・ズブチリスは、天然由来のグラム陽性(孢子形成)土壌細菌です。植物に施用したとき、その胞子は直ちに植物根に定着します。
- コンパニオンは、芝の成長を改善し、植物の必須栄養素吸収を促進します。
- コンパニオンは土壌改良剤とともに使用することができ、殺虫剤の汚染や過剰使用した土壌の改善を促進します。
- 植物とコンパニオンの象徴的な関係として、このGB03は酵素やオーキシン様代謝物を供給し、これらの酵素や代謝物は発根を促し、成長と植物の活力を改善します。
- コンパニオンの有機溶液は化学性塩類を中和する天然炭素化合物を高濃度に含有しています。
- コンパニオンはどんな植物材料に対しても植物毒性は示しません。
- パチルス・ズブチリスGB03は細菌ですが、化学殺菌剤との混合はどちらの製品に対しても毒がなく混合が可能です。
- 一般的な維持管理、新しい種まき、草床、移植および補修的な土壌向きにも使用できます。
- コンパニオンは高品質肥料、微量養分、有機材料、湿潤剤、界面活性剤と安全にタンク混合ができます。また、接触型および汎用型殺菌剤とも混合可能です。

(使用方法)

- 早春から晩秋までの植物の生育期間を通じてすべての種類の土壌、芝、観賞用樹木、樹木、多年性植物その他の園芸材料に施用できます。
- 早春には地温が7℃に達してから、また晩秋の軽い霜が降るまでの間施用できます。

(芝への施用)

- 14~21日毎に㎡当り1.3ccのコンパニオンを使用してください。㎡当り50~75cc割合でタンク混合液を散布してください。
- 涼しい季節、暖かい季節ならびにその移行期の芝に散布してください。
- コンパニオンは通常の芝生維持管理計画の一部として使用してください。

(㎡当り散布量)

土壌の型	コンパニオンの割合 (㎡当り)	散布水量 (㎡当り)
普通	1.3cc	50~75cc
砂地	1.6cc	50~75cc

(タンク混合)

1. まず全タンクを洗浄し、残留する農薬を除去してください。
2. 水をタンクの4分の3の水準まで入れ、次いで肥料を加えます。
3. 十分に混合してからコンパニオンを加えさらに攪拌を続けます。
4. コンパニオンは大部分の殺菌剤、除草剤、殺虫剤と混合ができます。ただし、銅系殺菌剤または硫酸のような酸とは混合しないでください。またpHが4より下、またはpHが9より上の製品とも混合しないでください。
5. 胞子の生存度を確保するためにも、全てのタンク混合物はその日のうちに使用してください。

(保管方法)

- コンパニオンを凍結させないでください。
- 子供の手の届かない所に保管してください。

(使用上の注意)

- コンパニオンを使用した後や食事前には、必ず手を洗ってください。万一、コンパニオンが眼に入った場合には大量の水で15分間洗い流してください。
- 皮膚に付着した場合は、大量の水と洗剤で洗ってください。
- 誤って飲み込んだ場合には、無理に吐かせようとしないで、直ちに医者に診てもらってください。

(別紙、㎡当り散布量参照)